

みずほCustomer Desk Report 2020/12/21 号(As of 2020/12/18)

市場營業部 為替營業第二千一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	103.26
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	103.16	1.2261	126.50	1.3571	0.7615
SYD-NY High	103.59	1.2273	127.01	1.3590	0.7628
SYD-NY Low	103.09	1.2226	126.41	1.3472	0.7583
NY 5:00 PM	103.31	1.2260	126.58	1.3528	0.7624

NY DOW	30,179.05	▲ 124.32	日本2年債	-0.14	▲1.00bp
NASDAQ	12,755.64	▲ 9.11	日本10年債	0.01	0.00bp
S&P	3,709.41	▲ 13.07	米国2年債	0.122	0.00bp
日経平均	26,763.39	▲ 43.28	米国5年債	0.381	0.32bp
TOPIX	1,793.24	0.66	米国10年債	0.944	1.00bp
ｼｺｺﾞ日経先物	26,740.00	▲ 45.00	独10年債	-0.5745	0.40bp
ロンドンFT	6,529.18	▲ 21.88	英10年債	0.2475	▲3.75bp
DAX	13,630.51	▲ 36.74	豪10年債	0.9950	▲0.80bp
ハンセン指数	26,498.60	▲ 179.78	USDJPY 1M Vol	6.25	▲0.09%
上海総合	3,394.90	▲ 9.98	USDJPY 3M Vol	6.79	0.01%
NY金	1,888.90	▲ 1.50	USDJPY 6M Vol	6.95	0.03%
WTI	49.24	0.70	USDJPY 1M 25RR	-0.80	Yen Call Over
CRB指数	166.453	0.96	EURJPY 3M Vol	6.80	▲0.12%
ドルインデックス	90.02	0.19	EURJPY 6M Vol	7.00	▲0.05%

東京	東京時間のドル円は103.16レベルでオープン。実需のドル買いフローで朝方よりドル買いが先行。午後に入ってから、英国とEUとの通商協議が難航している報道によりポンドが大幅に売られ、ドル円も連れ高となり、一時103.48まで上昇。その後やや値を戻し、結局103.38レベルで海外時間に渡った。なお、この日は日銀金融決定会合が開催され、市場予想通りの結果となり、特段材料視とされなかった。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、103.38レベルでオープンし、朝方は買いフローが見られ、103.59まで上昇。その後、次第に勢いを失い、103.29レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3540レベルでオープン。新規材料が見られないなか、売り買いが交錯し、1.3522レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は103円前半でスタートし、実需のドル買いにサポートされ上昇する展開。日銀金融政策決定会合は予想通りの結果となり、特段取引材料とならず、一時103.59まで上昇。しかしドル買い戻しの流れは長続きせず、反落し、103.29レベルでNYオープン。新規の手がかり材料が乏しい無期中、朝方は103円台半ばでもみ合い。一時103.47まで上昇するも、米株が軟調に推移し、円買いも強まっていることから、すぐに103.30近辺まで売り戻される。米追加経済対策協議の行方が注目される中、様子見ムードが強く、午後も103.30近辺で小動きが続き、103.31レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.22台後半でスタートし、約2年半ぶりのユーロ高水準で推移していることもあり、利益確定の売りに1.2244まで下押し。しかし、押し目での買い意欲は強く、1.2268まで戻し、1.2255レベルでNYオープン。米株が利益確定の売りに圧迫され、軟調に推移する中、朝方はリスクオフのドル買い優勢となり、1.2226まで下落。売り一巡後は1.2240近辺まで反発。週末を控え、積極的な取引が手控えられる中、午後は小動きだったが、終盤に米株が下げ幅を縮小するとリスク志向のドル売りが強まり、1.2260をつけ、そのまま1.2260レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 中森・大谷 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月18日	08:30	日 全国CPI	11月 -0.9%	-0.8%
	09:01	英 GfK消費者信頼感	12月 -26	-31
	16:00	英 小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	11月 -2.6%/5.6%	-4.0%/4.1%
	16:00	独 PPI(前月比/前年比)	11月 0.2%/-0.5%	0.1%/-0.6%
	18:00	独 IFO企業景況感指数	12月 92.1	90

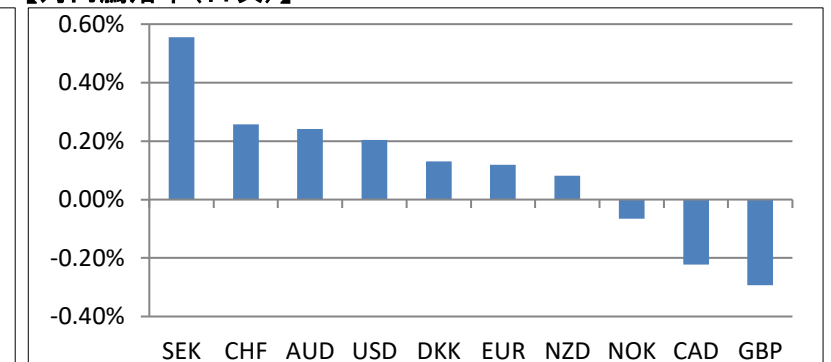
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回	
12月21日	22:30	米	シカゴ連銀全米活動指数	11月	-	0.83
12月22日	00:00	欧	消費者信頼感	12月	-17.3	-17.6

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	102.80-104.00	1.2200-1.2300	126.00-127.00

【マーケット・インプレッション】

先週末のドル円は、103円台前半でスタートし、実需とみられるドル買いにサポートされて日中高値の103.59付近まで上昇するも、海外時間入り後には103.20台までじりじりと反落する展開に。その後は米追加経済対策協議の行方を見極めたいとして様子見ムードの中、結局103.31でクローズ。本日は、米追加経済対策の合意期待や欧州ロックダウン等における他通貨動向を睨みながらの展開を想定するも、ダイレクションを変えるほどの勢いに乏しく104円台を前に上値が重くなると予想。クリスマス前の流動性の薄い中、HLリスクでボラタイルな動きには注意したい。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	フル	フル	フル	ベア	ベア	フル	ベア	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ベア	ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ベア		7	14